

記入例

該当する事項を丸で囲む

弔慰金

家族弔慰金

請求書

日中連絡のつく電話番号又は内線番号を記入

弔慰金の場合、組合員等記号番号及び所属部局課は組合員死亡時のものを記入

決定額 ※ 記入不要

組合員等記号番号	401-xxxxxxx	組合員氏名	防衛 太郎	所属部局課 (部隊名) 連絡先電話番号	〇〇課 xxx-xxxx-xxxx (内線番号 XXXXX)
----------	-------------	-------	-------	---------------------------	--------------------------------------

標準報酬	〇級 〇〇〇,〇〇〇円 (月額)	請求金額	〇〇〇,〇〇〇 円
------	------------------	------	-----------

給付事由の生じた日の標準報酬の等級及び月額を記入

死亡者氏名	防衛 花子	死亡者生年月日	昭和〇年〇月〇日	性別	男 <input type="checkbox"/> 女 <input checked="" type="checkbox"/>
		性別続柄			続柄 妻

市区町村長又は警察署長の証明	死亡年月日	〇年〇月〇日	死亡の場所	〇〇〇〇
----------------	-------	--------	-------	------

死亡の原因及びその状況	※出来るだけ詳細に記入				
-------------	-------------	--	--	--	--

「市区町村長又は警察署長の証明」欄は、非常災害で死亡したことを立証するに足る書類の添付があれば記入不要。別紙として差し支えない。

非常災害により死亡したことを証明する。

年 月 日 市区町村長又は警察署長記入欄

証明者

氏名

求します。

市ヶ谷センター所属所長 殿

〇年 〇月 〇日

住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇〇

請求者 氏名 防衛 太郎

組合員との関係

弔慰金の場合、請求者欄は遺族の住所、氏名、組合員との関係を記入

※遺族…組合員又は組合員であった者の配偶者、子、父母、孫及び祖父母で、組合員又は組合員であった者の死亡の当時(失踪の宣告を受けた組合員であった者にあつては、行方不明となった当時)その者によって生計を維持していたもの。

振込先を選択する。公金受取口座ではなく指定の口座で受取を希望する場合は、下部に振込先を記入して振込先が分かるもの(通帳のコピー等)を添付する。

振込先口座(職員名義の国内口座を記入) 公金受取口座希望 (する / しない)
(公金受取口座への振込を希望する場合は、公金受取口座の「する」を選択し、振込先は記入)

銀行 支店 普通当座 口座番号